



令和6年度 旭地区 幼保小教育交流事業活動報告

活動テーマ 育ちと学びを豊かにつなぐ
～園児・児童の豊かななかかわりと、なめらかな接続をめざして～



活動テーマについて

コロナ禍が収束し、交流が本格的に再開されたことで、園児と児童がより豊かに関わり、子どものよりよい育ちにつながる実践がなされた。今年度は活動を再開する中で、持続可能な活動を構築していきたい。そこで、日常的な「ちょこっと交流活動」を継続することにより、教職員の「育ちをつなげる」意識を高める。さらに、子どもの交流活動と共に、教職員間交流や共同での研修や懇親会等を行うことによって、円滑な接続につなげていく。また、子どもたちが、つながる4月、5月の交流（子ども同士、職員同士など形態はそれぞれの実態に合わせて）について、実践している園・学校を参考に、話し合っていきたい。

交流事業対象の園・校数

・ こども園	7園	幼稚園	19園
・ 保育所	46園	小学校	24校
・ 特別支援学校	2校		

年間活動報告

5月10日 実行委員会

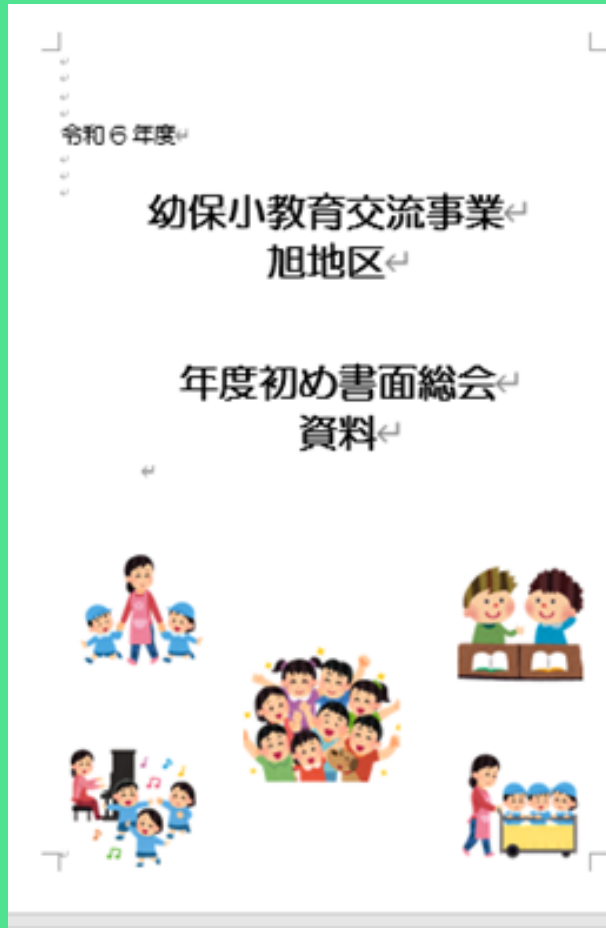
6月上旬 年度初め書面総会

ブロック別交流会(通年)

12月 3日 子育て講演会(会場:旭公会堂)

3月 年度末書面総会

活動報告① 総会



- 今年度の計画について
 - ・テーマ ・組織 ・年間計画
 - ・具体的方法とまとめ方
 - ・講演会
- 事業計画書について
 - ・年間計画について ・予算案について
 - ・教育交流事業名簿、地区実行委員会名簿について
- 園長・校長会 ブロック連絡会
(各ブロック代表)
- ① 自己紹介(園長・校長・担当者の顔合わせ)
- ② ブロック交流会年間計画
- ③ 連絡先の確認等

活動報告② 健やか子育て講演会

12月3日@旭公会堂

「架け橋期の遊びと学びをつなぐ
～幼保小連携の充実に向けて～」

＜講師＞ 永野理英子 先生
横浜市立羽沢小学校 副校長
元横浜市こども青少年局 担当課長
保育・教育人材課幼・保・小連携担当係



子育て講演会

旭区子育て講演会

架け橋期の遊びと学びをつなぐ
～幼保小連携の充実に向けて～

令和6年12月3日

羽沢小学校

副校長 永野 理英子

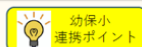
遊びと学びをつなぐ

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿



- ・幼児教育、小学校教育の実践事例を基に、幼児教育と小学校教育の相互理解が可能になるために明示された12の姿→10の姿
 - ・子どもの様子のまとまりであり、到達度評価などではなく、滑らかな接続期教育を具現化するための説明用語
 - ・子どもの育ちを保育者が「見とる」上での視点ともなる。
- (無藤隆『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』より)

3 どのように連携していくか



図：環境を通して行う教育を基本とする

「人的環境」

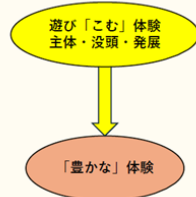
保育者や友達など、子どもが主体的に関われるように整える

「物的環境」

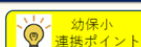
園庭や保育室、おもちゃなど、子どもが関わる物理的なもの全て

「自然・社会環境」

園外の自然や社会環境に触れることで、命の尊さや優しい心、社会的マナーなどを育む



3 どのように連携していくか



遊び「こむ」体験
主体・没頭・発展

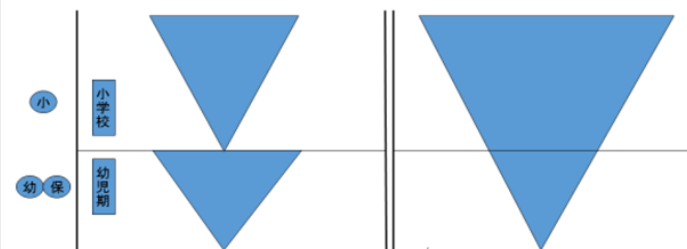
- ・子どもは遊びに没頭し、自ら遊びを発展させていきながら、思考力や企画力、想像力等の諸能力を確実に伸ばしていくとともに、友達と協力することや環境への関わり方なども多面的に体得していく。
- ・遊びは、それ自体が目的となっている活動であり、遊びにおいては、何よりも「今」を十分に楽しむことが重要である。
- ・子どもは時が経つのも忘れ、心や体を動かして夢中になって遊び、充実感を味わう。
- ・そうした遊びの経験における満足感や達成感、時には疑問や葛藤が、更に自発的に身の回りの環境に関わろうとする意欲や態度の源となる。

「豊かな」体験
(諸感覚を生かした)

見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫する 学習活動

3 どのように連携していくか

幼児期の教育を小学校教育に生かし学びをつなぐ



幼児期の学びがゼロになるイメージ

幼児期の学びを生かしつないでいくイメージ

参考：「保育の学校3」無藤 隆 フレーベル館 2011年

Aブロック活動報告

さちが丘小学校 三輪幼稚園 万騎が原幼稚園 柏保育園 太陽の子さちが丘保育園 グローバルキッズ万騎が原園

名前や好きな遊びを教
えてね！これから仲良
くしようね。



幼稚園の年長さんを招いて交流をした。歌のプレゼントをし、ゲームを通して仲良くなれるよう計画を立てた。

年下の年長さんと関わる計画を立て、交流することで、“こうしたら幼稚園や保育園の子も楽しめるのではないかな”“自分たちから声をかけてあげたい”などと、下の子を思いやり優しくしようとする気持ちが芽生えた。

「ドーンじゃんけん」知ってるかな。順番に並んでね。

誰のところでボールが止まるかな？年長の子もとれるように優しく回そう。

Aブロック活動報告

市沢小学校 西川島保育園・上の原幼稚園・上の原保育園・マヤ保育園

6月

【幼稚園・保育園での交流】



出身園を中心に、幼稚園、保育園での交流を行った。小学校に入学して2カ月、懐かしい園の先生や友だちに会えて、安心して児童の姿が見られた。遊びの後には、小学校でやったことを紹介した。

11月

【小学校へ招待
あきのパーティ】



つぎ、やってみる？

1年生が生活科「あきとともにだち」で作ったおもちゃを使って、一緒に遊んだ。どんぐり名札をプレゼントし、名前を呼んで交流した。「どんぐりごま」「けん玉」「つり」など、年長さんのことを考え、みんなが楽しめる遊びを一生懸命考える姿が見られた。



じょうずにいれるコツは…

Bブロック活動報告

◇【川井小学校】【川井宿幼保連携型認定こども園】

1年生 司会やゲームの説明を
がんばりました。



「じゃんけん列車、楽しいな。」
「たくさん交流できたよ。」



みんなわくわく、どきどき。
この日のために一所懸命準備と練習をしました。
ダンスをしたり、ゲームをしたり。お兄さん、お姉さんの気持ちをもって、優しい気持ちで接している様子が見られました。
自分たちの成長にも気づくことができました。園児さんは、小学校への心の準備や楽しみの気持ちを抱くことができました。
来年度は年度始めに1年の見通しをもって活動したいです。



5年生と学校探検をしたり
遊んだりしました。

Bブロック活動報告

◇【若葉台小学校】【わかばの森保育園】【若葉台こども園】

1年生 一緒に春に咲く花の苗を植えたり、お話したりしました。



1年生 秋遊びでつくったおもちゃで、いっしょに遊びました。



「みんなが1年生になる頃、お花が咲くよ。楽しみだね。」

「お花の苗は、根元を優しく持ってね。」「周りの土は、手の平でぎゅっとおさえるよ。」

自分達が「お兄さん、お姉さんとして、年長さんに接するんだ」という気持ちが芽生え、年長さんに対して、優しく接することができました。

秋遊びでは、自分たちで作ったおもちゃで年長さんに遊んでもらいたいと考え、招待しました。遊び方を年長さんにもわかるように伝え、温かく見守りながら一緒に遊びました。

□Cブロック活動報告

◇今宿南小学校 清来寺幼稚園、今宿保育園、ちとせ保育園



・12月

5年生は、学校探検をしたりメダルをプレゼントしたりした。2年生は、絵本の読み聞かせやレクをした。1年生は、園児と一緒にあそびをした。どの学年も、年長さんのことを一生懸命考えて、計画や準備をしていた。園児のみなさんもお遊びや絵本の読み聞かせを楽しんだり、学校のなかを興味津々で探検したりしていた。

秋のおもちゃの遊び方、
年長さんにやさしく
教えてあげたいよ。

□Cブロック活動報告

◇白根小学校、白根幼稚園、グローバルキッズ白根保育園、星の子白根保育園
土と愛子供の家保育所



「図書室交流」(通年)

4園の園児が月に1度小学校の図書室に来て、小学校の司書教諭の読み聞かせを聞いたり、図書室の中の本を自由に選んで読んだりする交流を行いました。

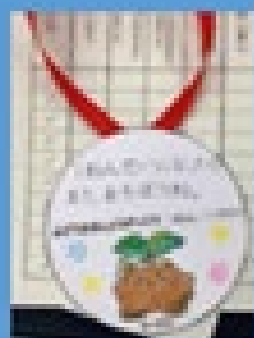
今日のお話は
面白かったな。
今度、自分でも
読んでみたいな。

Cブロック活動報告

不動丸小学校 あたご幼稚園 星の子白根保育園 あゆみ保育園 太陽の子白根保育園

太陽の子鶴ヶ峰保育園

もうすぐ2年生 ～幼稚園・保育園の年長さんを招待して、学校の楽しさを知らせよう～



【メダル作り】

学校に来てくれた年長さんに向けて、メッセージを添えたメダルを作りました。不動丸小学校のマスコットのしーどんを丁寧にぬり、プレゼントをもらう子の気持ちを考えながら、どんなメッセージがふさわしいかを一人ひとりが考えました。



【体育館でおむかえ】

幼稚園・保育園の年長さんの出会い。この日までに1年生が司会の進行や校歌の練習を重ねてきました。その結果、「1年生ってこんなにいるいるなことができるんだよ!」と、自信たっぷりにお迎えすることができました。サプライズのしーどんの登場に、年長さんも1年生も喜び、盛り上がりました。



【教室体験・学校探検】

学校に来て何をしてもらうかを子どもたち自身が考え、「お勉強・劇の発表・ランドセル体験・給食紹介」など、1年生ならではのアイデアがたくさん出てきました。「小学校って楽しい!」と思ってもらえるように当日も全力で取り組み、年長さんの笑顔をふやしました。

Dブロック活動報告

中尾小学校：中尾保育園・旭はるかぜ保育園・希望が丘幼稚園



園児と1年生が仲よくなれるように、一緒に歌える歌や楽しめるようなゲームを考えました。園児から、「もう一回やりたい。」という声が聞こえるほど、楽しんでくれました。



学校探検では、1年生が作ったシールラリーのカードを持ち、学校の中を案内しました。園児に行ってみたい場所を聞きながら、校長室や図書室、保健室などを紹介しました。



園児が4月から希望をもって小学校に入学できるように、小学校の楽しさを伝える手紙を渡しました。直接読み、対話をしながら交流を楽しみました。

Dブロック活動報告

◇希望ヶ丘小学校 ハツ橋幼稚園 まこと幼稚園 中希望が丘保育園 めぐみ幼児園
つぼみ保育園 横浜あさひ中央保育園



【8月 小学校の授業参観・合同研修会】

コロナ禍以来、4年振りに参観するクラスを制限せずに参観を行った。合同研修会では、子どもの虹情報研修センターの増沢高先生を講師としてお招きして、アタッチメント障害が心配される子どもと保護者支援について講演をいただいた。小学校の教員の視野が広がる講演となった。



【12、1月 なかよしかい (小学校へ招待)】

園児を招待して、学校案内や交流あそびを行った。小学校生活を体験させることができ、交流が深まった。

Eブロック活動報告

本宿小学校 二俣川幼稚園・鶴ヶ峯幼稚園・上の原幼稚園・本宿幼稚園・鶴ヶ峯保育園・左近山保育園

6月

【あさがおをプレゼントしよう！】



2年生からもらったあさがおの種から、無事に芽が出たのですが、間引きをしないといけないことに。「せっかくだから、幼稚園生にも育てて欲しいな。」という思いをもち、幼稚園にプレゼントする計画を立てました。懐かしの園庭や先生たちとの再会に喜びが隠せませんでした。

12月

【球根をいっしょに植えて、体育館で遊ぼう！】



「1年生になる頃、お花が咲くよ。楽しみだね」
「このくらい深く球根を植えるよ。」
「広い体育館で遊ぶと楽しいね。」
お互いが相手意識をもって優しい気持ちで接している様子が見られました。

1月・2月

【小学校はこんなところ】



総合的な学習の時間を通して、高学年の子どもたちも交流する予定です。
お世話になった先生方に、自分たちの成長を見てらうとともに、お兄さんお姉さんや小学校への憧れの気持ちを抱いてほしいと思います。

成果と課題 来年度に向けて

【成果】

- 目的意識をもって子どもが活動に取り組むことができた。
- 活動を通して、自分自身の成長を振り返ることができた。
- 教職員自身、園と連携を調整する力が付いた。
- 入学当初に園での経験を生かすような取組をしたことで、子どもの安心感につながった。
- 園とのつながりを意識したことで、子どもたちがスムーズに小学校生活を送ることができている。

成果と課題 来年度に向けて

【課題】

- ▲ 連携を継続して実施するために、互いに見通しをもち、年度当初に予定を立てる必要がある。
- ▲ 個人ではなく、組織として連携状況を共有し、学校文化として根付かせていかなければいけない。
- ▲ 教職員同士の連携をさらに高めていきたい。
→園の先生による小学校体験、小学校教諭の園体験 等